



レセプションと対してゲスト一人一人にパーソナルな情報を提供しているコンシェルジュデスク



2階回廊から俯瞰したレセプションホール。通常のカウンター方式とは違い、ゆったりとサービスを受けられる



華麗な中央エントランスホール。夕刻からピアノの生演奏がはじまる



筆者 小原 康裕

ホテルジャーナリスト
慶応義塾大学法学部法律学科卒。74年 Munich Re 入社。85年築地原健樹代表取締役。2001年投資顧問会社原健設立、代表取締役 CEO。JHRCA、日本ホテルレストランコンサルタント協会理事。

www.jhrca.com/worldhotel

現在、筆者のホームページで「世界のリーディングホテル」を連載中。多くの美しい写真と興味深いコメントで、世界中のホテルとそれら関連都市を紹介。

ザ・エルミタージュ メンテン ジャカルタ The Hermitage Menteng Jakarta

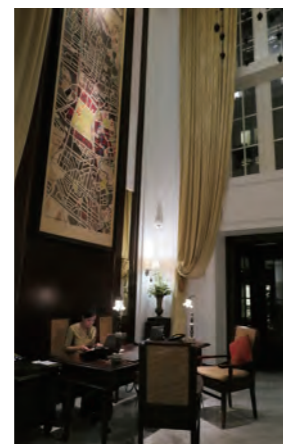
www.jhrca.com/worldhotel?cat42

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

※本連載は毎月2・4週号掲載

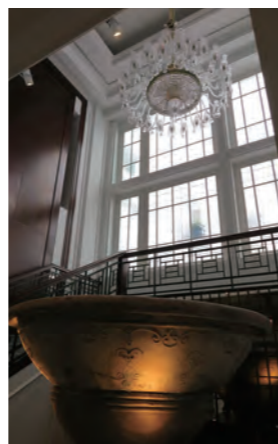


歴史を感じさせる白亜のコロニアルホテル「The Hermitage Menteng Jakarta」の正面ファサード。ジャカルタ中心部のビジネス・ディストリクトに近いメンテン地区に端正な姿で建っている



高い天井、磨き上げられた大理石の床が気品ある雰囲気を出し出すレセプションホール

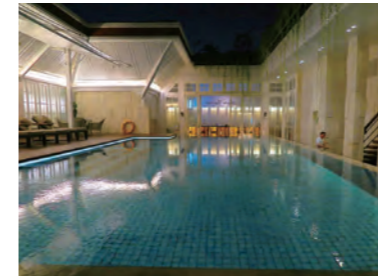
中央エントランスホールから続く気品あるステアケース



民族衣装を着て正面玄関に立つフレンドリーなドアスタッフ



メインダイニング「L'Avenue Restaurant」のフォーマルディナー用のセッティング



屋上には「Rooftop Fitness Center」があり、オープンエアのスイミングプールを用意している



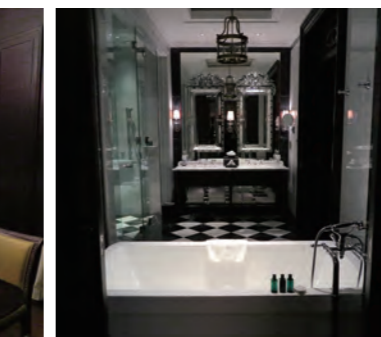
専用階段を上り切るとルーフトップバーの「La Vue Bar」があり、ここからの眺めは素晴らしい



「Presidential Suite」のゴージャスなベッドルーム。170㎡の広大な面積を誇る重厚なスイートで、もちろんバトラーサービスも付く



スイート内にある来客用の食堂兼会議室



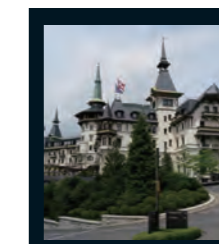
充分な広さのバスルーム。アメニティーはエルメスを使用

ジャカルタ中心部のビジネス・ディストリクトに近いメンテン地区に、歴史を感じさせる白亜のホテルが優雅な姿で建っている。ホテルの名は「The Hermitage Menteng Jakarta」。白壁とオレンジの瓦屋根を組み合わせたアールデコスタイルの建築で、オリジナルの建物は1923年にオランダの電気通信局オフィス「Telefoongebouw」として建てられた由緒あるものだ。外観はまさにコロニアルホテルを代表するスタイルだが、館内客室はモダンなインテリアを配しエレガントにまとめられ、瀟洒なブティックホテルとしての一面も持っている。

ホテルが位置するメンテン地区はジャカルタでも高級住宅街として有名で、多くの著名人の邸宅や高級官僚たちの厳重な門構えが続いている。かのオバマ大統領も6歳から10歳までの幼年期をここで過ごし、地元のメンテン第一小学校に通学していた。エルミタージュの建物は1945年のインドネシア独立宣言後、国の文化教育省や Bung Karno 大学として使用された。その後、建物は徹底的に改修され、ホテルとして生まれ変わり、2014年に首都ジャカルタで初のLHW加盟ホテルとなった。

エルミタージュはスイートを含め全90室の客室を擁し、メンテンの土地に溶け込んでいる。館内は全体のイメージをホワイトで統一し、高い天井、磨き上げられた大理石の床が気品ある雰囲気を醸し出している。筆者にアサインされた部屋は二つある「Presidential Suite」の一つで、170㎡の広大な面積を誇る重厚な部屋だ。メインダイニング「L'Avenue Restaurant」はあらゆる用途に適応し、インドネシアの伝統的な食材を使用した国際料理である。隣接して落ち着いたラウンジ「Hermitage Lounge」があり、ワイン&シガールームも備えている。屋上には「Rooftop Fitness Center」があり、オープンエアのスイミングプールを用意している。さらに専用階段を上り切るとルーフトップバーの「La Vue Bar」があり、ここからの眺めは素晴らしく、夕暮れ時、熱帯の心地よい微風を受けて飲むカクテルは絶品で、ぜひお勧めしたい。

ジャカルタ市内は、世界大手のホテルチェーンが数多く進出し、近代的な高層ホテルが林立している中で、エルミタージュは極めて特異な存在である。まさに絵に描いたような端正なコロニアルスタイルで、メンテンという歴史ある地区に壮麗な姿で佇んでいる。なお、エルミタージュは今年よりLHW加盟を離れ、スターウッドの高級ホテル新ブランド「Tribute Portfolio Hotel」の傘下に入っている。



小原 康裕 渾身の写真集第二弾
WORLD'S PRESTIGE HOTELS
「世界の名門ホテル(仮称)」
今春発売

世界最高ランクのホテルの
美しい写真と解説にご期待ください。